

1. 主な工事内容

○ お客さまの走行安全性を高めるために

・ 舗装補修工事

舗装面の凹凸やひび割れなど、痛んだ舗装の補修をおこないます。



損傷状況

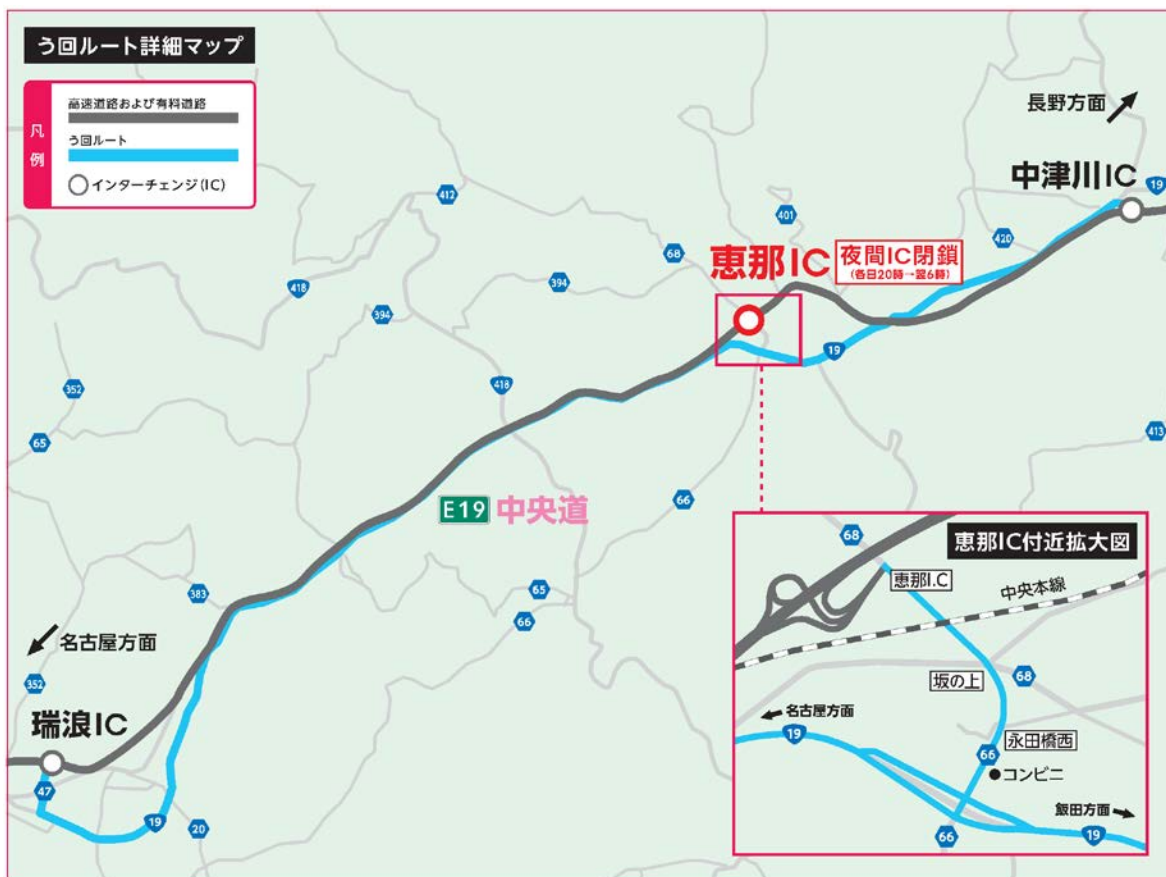


舗装補修状況

2. 夜間 IC 閉鎖時のう回路

夜間閉鎖に伴う、う回路は下記の通りです。(う回路詳細マップ参照)

道路名	う回区間	う回路	所要時間 (参考) [通常交通状況]
E19 中央道	恵那 IC ⇄ 中津川 IC	県道 68 号線 ⇄ 県道 66 号線 ⇄ 一般国道 19 号	一般道利用の場合 約 15 分 (高速利用時 約 7 分)
	恵那 IC ⇄ 瑞浪 IC	県道 68 号線 ⇄ 県道 66 号線 ⇄ 一般国道 19 号 ⇄ 県道 47 号線	一般道利用の場合 約 30 分 (高速利用時 約 12 分)



※ IC 閉鎖に伴う料金調整はございません。

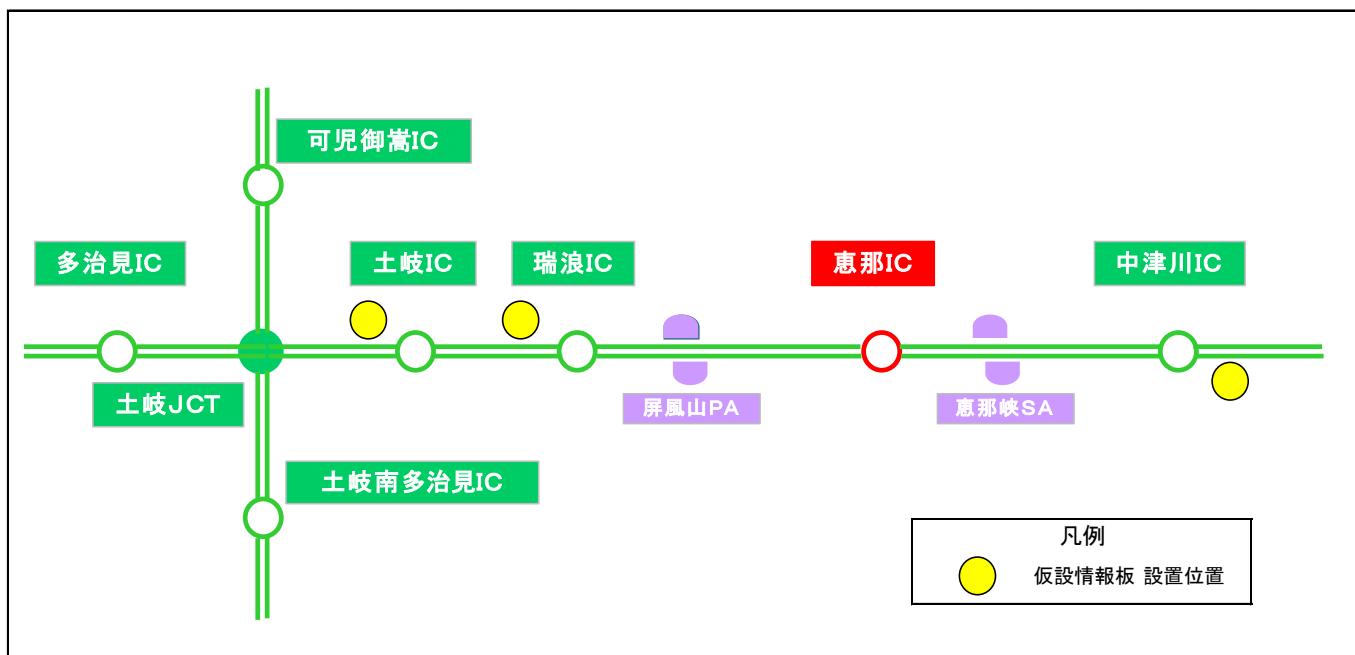
3. 工事によるお客さまへのご迷惑を最小限にするための取組み

(1) 工事規制予定情報のご提供

工事期間中の工事規制予定情報について、NEXCO 中日本公式 WEB サイトにご提供いたします。
お出かけを計画する際の、ご参考としてください。

(2) 高速道路を走行するお客さまへの情報提供の強化

IC 閉鎖期間中は、う回ルートの対象となっている IC の手前に仮設情報板を設置し、高速道路をご利用
いただいているお客さまへ情報提供をおこないます。う回ルートのご利用等にご活用ください。



仮設情報板設置イメージ

4. 工事規制情報のご案内

(1) 交通規制のご案内

- ポスター、チラシ、横断幕、懸垂幕、立看板などで事前にお知らせします。
- NEXCO 中日本公式 WEB サイト内において、工事規制情報を確認いただけます。

<http://www.c-nexco.co.jp/construction/>



(2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

- 日本道路交通情報センターの道路交通情報
インターネット（道路交通情報 Now!）（<http://www.jartic.or.jp/>）や電話で道路交通情報をご確認いただけます。
電話番号 全国統一番号 050-3369-6666（携帯短縮ダイヤル「#8011」）
※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。
- i Highway 中日本（アイハイウェイ中日本）
全国の高速道路交通情報を携帯電話のWEBサイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。
また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



- ハイウェイテレホン
リアルタイムの主要高速道路情報（5分更新）を、お電話にて24時間入手できます。
携帯電話から「#8162 [はーい、無事（帰る）]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。
固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

中部地区情報	名古屋局	052 (709) 1620	岐阜局	058 (259) 1620
	豊川局	0533 (82) 1620	四日市局	059 (352) 1620

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話のWEBサイトでご確認いただける、「目で見えるハイウェイテレホン」もご活用ください。

<http://www.highway-telephone.com/>



(3) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- 道路交通情報板
- ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ハイウェイ情報ターミナル（サービスエリア・パーキングエリアに設置）
- VICS（VICS 対応ナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます）

(4) その他

- 道路緊急ダイヤル（#9910）
高速道路をご利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら、『#9910』道路緊急ダイヤル（通話料無料）にお電話ください。

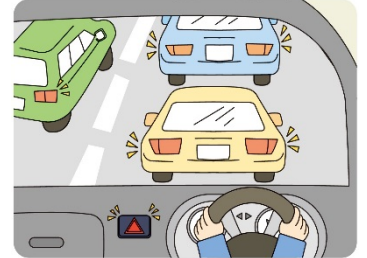
5. お願い

(1) ゆとりをもった高速道路のご利用を

工事期間中は、渋滞やう回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には最新の交通情報を確認のうえ、ご利用いただきますようお願いいたします。

(2) 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞後尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けてください。



(3) 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

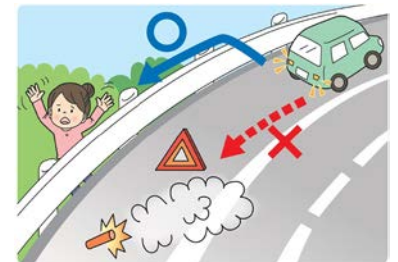
運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いいたします。(2008年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。)



(4) 高速道路上で停止した場合は

事故や故障等により万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。(設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通過して移動してください。)

また、車内や道路上に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。



(5) 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。

また、高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を確認し、指定された方向への走行をお願いします。万が一、逆走をしてしまった場合には、周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して路肩等に停止し、安全な場所から速やかに道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。

